

議事録

| | | |
|-----|---|----|
| 日時 | 審議資料の配信日：令和7年6月13日（金） | |
| 場所 | 書面開催 | |
| 議題 | 令和7年度 第1回 河内長野市 UR 南花台団地集約跡地活用整備事業推進委員会 | |
| 出席者 | 推進委員 | 9名 |
| | 事務局（河内長野市まちデザイン課） | － |
| | 設計JV（梓設計、現代ランドスケープ） | － |
| 資料等 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 第1回推進委員会（書面開催）要旨 ・ 【資料1】 工事のお知らせ（住民説明会で配布予定資料） ・ 【資料2】 公衆トイレ棟資料 ・ 【資料3】 複合型遊具資料 ・ 【資料4】 にぎわい施設資料 ・ 【書面表決書】 令和7年度第1回推進委員会 | |
| 議事 | <p>案件1：工事進捗と今後のスケジュール、住民説明会開催の予定について（表決なし）</p> <p>【資料1】</p> <p>■表決結果及び委員からの意見は別紙による</p> <p>■委員からの意見に対する事務局の回答は以下のとおり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 自動車動線の説明図他わかりにくい資料内容については、今後の対応においてはわかりやすく作成するようにいたします。 ・ 工程表の黒線は大項目工種範囲を示し、赤点線は工期全体において黒線工事に伴い並行して行うものを示しています。 ・ 住民の理解が第一であり、今後住民への配布、工事期間中の説明会も必要に応じて対応してまいります。なお、住民説明会を開催する場合には事前に内容を推進委員会に諮ります。 <p>案件2：公衆トイレ棟の設計状況について（表決あり）【資料2】</p> <p>■表決結果及び委員からの意見は別紙による</p> <p>■委員からの意見に対する事務局の回答は以下のとおり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 表決結果により案②で設計を進めさせていただきます。ただし、内部の素材については汚れにくいものを考慮し、材料選定時には色使い含め再度推進委員会にも諮ったうえで決定するようにします。 ・ 物価高騰によるコスト圧迫は近年の常ですが、今回審議いただいた案①②は以前考えていた仕上げを見直し、予算に釣り合うよう見直しています。詳しくは詳細設計、積算アップ時に再度精査を行い、また、地区全体のデザインとして見合うように注意します。 ・ 配信資料具合で分りにくい部分もあり、申し訳ございません。色はブルーではなくグレー系を予定しています。明るめにすることも含め選定に留意します。 ・ 屋根素材はシート防水となります。色選定にも注意します。 ・ 通気性、音、犯罪防止の観点に留意し、開放寸法及び衛生器具選定を行います。 | |

案件 3：複合型遊具検討の進捗と今後の予定について（表決あり）【資料 3】

■表決結果及び委員からの意見は別紙による

■委員からの意見に対する事務局の回答は以下のとおり

- ・ 地域を対象とした遊具についてのヒアリング、勉強会においては使い手を主体としたものにするのと、既存公園とは異なり広大な天然芝生広場を併せ持つ今回の中央公園特性を十分に説明したうえで、どういう過ごし方や活動を望むのかを聞き出すことに留意します。
- ・ 地形を利用した遊び場を提案することも重要であり、単に複合型遊具で遊ぶという概念から離れ、空間としてどうデザインし、遊具を使わずに遊ぶことも含め遊び場としての検討を行います。
- ・ Bゾーンは大型すべり台など芝生広場を囲むように配置し、一体的に遊べる空間としています。今回登坂遊具に替えての複合型遊具検討となりますが、地形も利用した地上と一体で遊べるものも視野に進めたいと考えています。

案件 4：にぎわい施設事業者公募スケジュールと方針について（表決あり）【資料 4】

■表決結果及び委員からの意見は別紙による

■委員からの意見に対する事務局の回答は以下のとおり

- ・ 事業者公募に向けた条件聞き取りをはじめ、施設運営に限らず公園活用への一翼を担っていただけることも含め説明は行っていきます。
- ・ 施設ハコモノの設計段階において調査した内容を踏まえた条件整理ができていることが優先事項となります。物価高騰の中においては一般的な店舗設計の工事区分では事業者への初期負担が大きいこともあり、複数の聞き取りから条件設定を行い公募に繋げたいと考えています。
- ・ 指定管理者として公園活用の企画運営まで対象とするのか、あるいは施設利用の協力をする店舗経営のみとするのかも併せて調査を行います。
- ・ すべては公園完成オープン後に始まる公園活用コミュニティ活動とそのにぎわい創出が目的であり、にぎわい施設も体力ある事業者運営が求められるため、あらゆる可能性を探っていきます。

案件 5：推進委員会副会長の選任について（表決あり）

■表決結果及び委員からの意見は特になし

以上

集計日：令和7年7月4日

令和7年度 第1回 河内長野市UR南花台団地集約跡地活用整備事業 推進委員会

| 議案 | | 表決 |
|-----|-------------------------------|----|
| 案件1 | 工事進捗と今後のスケジュール、住民説明会開催の予定について | — |

(委員からの意見)

- 委員
- ・自動車動線の説明図がわかりにくい。
 - ・工程表の黒線と赤点線の違いは何ですか。
 - ・これは住民の方に配布するのであれば、情報を整理してわかりやすくして下さい。

- 委員
- ・工事進捗と相俟って、本跡地活用整備事業に関し住民の関心が高くなってきている。
 - ・出来れば、工事完成まで節目においてあと数回、住民説明会を開催されたい。
 - ・ただし、住民説明会を開催するに当たっては、事前に説明内容等について本推進委員会に諮ったうえで実施されたい。

- 委員
- 住民の理解が大切と思います。

集計日：令和7年7月4日

令和7年度 第1回 河内長野市UR南花台団地集約跡地活用整備事業 推進委員会

| 議案 | | 表決 | |
|-----|-----------------|------|------|
| 案件2 | 公衆トイレ棟の設計状況について | 案① 3 | 案② 5 |

(委員からの意見)

委員 外部：

パースは青色っぽいのが、見本にあるようにグレー（or黒）だと思って回答します。
どちらでも良いと思いますが、案①も良いと思います。（参考例を添付）

内部：

汚れにくく、汚されにくいものが良いと思います。ツルツとしたものとか。
掃除が容易にできるものが良いでしょう。カッティングシートで楽しく演出できる可能性があるものとか。
案②はお薦めしません。案①のほうが良い。
細めのストライプに出来たら楽しそうですが・・・。

委員 案①は木の優しい印象の屋根とはミスマッチに感じます。
コストが合わないなら屋根も含めて再検討をすべきではないかと思えます。
いずれの案にしても明度を下げすぎない方がよいと思えます。

委員 入りやすい、暖かい印象がある方として、案②を選択した。

委員 以下の条件がわからないので、現在の資料では選択できません。

- ・屋根裏は木のようなのですが、屋根の素材は何ですか、案1と2は同じですか、壁の材料や色は屋根（屋根裏も）のデザインとのバランスがあると思えます。
- ・色がブルー系のように見えますが、ブルーは合わないと思えます。明るい色めの方がいいと思えます。ただし、隣接する要素、例えば、Aゾーンであれば横の倉庫？やBゾーンであればバス停としての設えとの調整を考えた上での選択となります。
- ・ガルバリウム鋼板（P8）は、イメージ図では波板の波の幅が動いているようですが、どのような板を使うのですか。コスト優先でガルバニウム鋼板でも問題ないですが、色と波板のタイプは今後調整できるのですか。
- ・構成要素を個別に決めるのではなく、地区全体のデザインとして提案して下さい。事業費の関係で全体のコストダウンが求められているのは理解しています。だからこそ、どこでコストダウンするかは全体のバランスだと思います。

委員 ・意見は、案2がベターと考えるが、予算的に整備が無理となれば案1でも致し方ない。
・コストを抑えるため、設計変更を余儀なくされるのであれば案1でも仕方ないと考える。ただ、施工にあたっては、通気性（匂いの拡散防止）や音（利用者の水洗音）が漏れないよう配慮が必要と考える。また、犯罪の防止（例えば、上下部の隙間から盗撮や覗き見）の観点から十分な設計考慮が求められる。

委員 公衆トイレは必至であり、予算につりあうようお願いしたい。

令和7年度 第1回 河内長野市 U R 南花台団地集約跡地活用整備事業 推進委員会

| 議案 | | 表決 | |
|-----|----------------------|----|---|
| 案件3 | 複合型遊具検討の進捗と今後の予定について | 賛成 | 8 |
| | | 反対 | 0 |

(委員からの意見)

委員 想定されるユーザーの意見を聞くことは大切だと思います。特にすでにコミュニティが形成されている使い手が主体的に利用に関われるようなきっかけとしてヒアリングを位置づけることは大切かと思ひます。
 一方で、ユーザーに直接的に求める空間を聞くことは意味がないと思ひます。例えばどんな遊具がよいかを聞くのはよいヒアリングとは言えません。特に子供に直接聞く場合には十分な検討が必要だと思ひます。顕在化している空間像を把握するためではなく、潜在的な利用のニーズについて聞き出せるようなヒアリング項目の工夫が必要だと思ひます。こういうことをしてみたい、こういうふうにお過ごしたい、こんな主体的な活動をやってみたい、ということの可能性を把握し、それを育てていけるような空間については専門家が検討すべきだと思ひます。

委員 「遊具」と聞くと、一般的にはブランコなどを思い浮かべるので、「よく行く公園では、どんな遊具でどんな遊びをしていますか？」に加えて、「よく行く公園で、遊具を使わずに遊んでいる場合（たとえば、広場で鬼ごっこなど）」も聞いた方がよい。

委員 遊具の聞き取りという直接的アプローチではなく、どのような遊びが楽しいか、遊び場として設えていないところでも遊んでいると思ひますので、そうした場所や空間を知ることが、デザインの手がかりになると思ひます。
 整備方針を確認し、地形の作り方やオリジナルな遊び空間をどの程度作るのかを設定した上で、何を知らたいかを共有して、実質的に有効な調査をした方がよいと思ひます。
 調査目的を明確にしておかないと、調査結果がうまく生かされない時に、調査された側にも不満や不審が残ります。現実的対応と日程設定が大事だと思ひます。事例を見せるのもいいと思ひますが、整備のイメージを伝えて聞いてもよいかも知れません。
 公園や整備された場所での遊びのほか、遊びを作り出せる環境がわかるとよいかと思ひます。子供の年齢によって求める空間が違ふと思ひますし、最近、年代を超えての遊びが減っているように思ひますが、どうなのでしょう。そのあたり、何を知らたいのか、ある程度目的を調査者で共有しておく必要があると思ひます。

委員 ・Aゾーン、Bゾーンの公園について機能別に分別してどうか。
 例えば、サッカー場が整備されるAゾーンについては、躍動的なイメージ（「動」のイメージ）のもと、子供向け遊具のほか老若男女問わず運動に利用可能な遊具または健康増進のための設備を整備されては如何。
 一方、Bゾーンについては、林的なイメージ（「静」のイメージ）とし、整備する遊具は過剰な遊具等は設置せず、アンケートにもある子育て支援や幼児等年少者の利用を考慮した幼児や子供向けの遊具を主に配置（ただ、高齢化率の加速が著しい南花台住民のために大人も利用できる健康増進を目的とした最小限の器具の設置は必要）しては如何。
 ・また、Bゾーンには、夏に住民が一堂に集う夏祭りの開催が可能となるよう（南花台自治協議会からの強い要望あり）中央部に芝生が敷設された小丘が整備されるようであるが、中央部の芝生ゾーンには遊具を設置しないで親子や家族が芝生を利用してピクニック（親子が敷きマット等を利用して寝ころび、寛ぐ等親子の絆を深めるイメージ）ができる公園にしては如何。
 ・なお、近年は異常気象と相俟って高温の日々が増加する中、子ども達の水遊びが可能な噴水や「せせらぎの遊び場」を設置しては如何。

委員 ・複合型遊具 <地形を利用したもの。できるだけ予算に見合った方向で。
 ・夏草の処理を必要としない公園づくりを。

集計日：令和7年7月4日

令和7年度 第1回 河内長野市UR南花台団地集約跡地活用整備事業 推進委員会

| 議案 | | 表決 | |
|-----|--------------------------|------|------|
| 案件4 | にぎわい施設事業者公募スケジュールと方針について | 賛成 8 | 反対 0 |

(委員からの意見)

委員 施設の運営についてだけの内容ではなく、公園全体への貢献、公園利用者の体験の質の向上に寄与できる事項等についてもヒアリングできるといいと思います。

委員 サウンディング調査期間が令和7年5月30日（金）～になっていますが、実際にはいつからの予定でしょうか。

委員 スケジュールがよく理解できません。
整備において、施設の設計と工事と事業の担い手（企画運営）はどのように関わるのですか。
何をするのか、どのように運営するかが、設計条件になると思いますが、そうした条件設定がこのスケジュールでは設計に反映されないように見えるのですが。
事業は指定管理になるのですか？それでも、企画運営が施設に反映されることは重要だと思います。汎用性の高い箱を作りたいというならば、そのデザインはかなり高度です。そうでなければ、賑わいには繋がらないと思います。
サウンディング調査とは何を目的にするのですか。

委員 にぎわい施設とその環境を一体化する。
にぎわい施設を拠点に公園に散歩コースを作り、スタート・ゴールをその拠点とする。コースは公園周回、半周回、1/3周回とし、各自の体力に見合ったコースを利用し、体力維持に。
車イス、御杖利用者、親子の散歩などすべての方が利用できるように。

集計日：令和7年7月4日

令和7年度 第1回 河内長野市UR南花台団地集約跡地活用整備事業 推進委員会

| 議案 | | 表決 | |
|-----|-----------------|------|------|
| 案件5 | 推進委員会副会長の選任について | 賛成 9 | 反対 0 |

(委員からの意見)

特になし